

# 一般財団法人福祉教育支援協会（所在地：埼玉県所沢市）

## 事業名

特別支援学校高等部卒業生及び学びを必要とする障害者を中心に対象とした若者の学びを展開するための学習プログラムの開発事業

## 研究テーマ

学校から社会への移行期



生涯の各ライフステージ

## 主な対象

知的障害・発達障害・精神障害・重度障害・難病等

## 事業の趣旨・目的

- ・市民と障がい者が学び合う「オープンキャンパス」を地域団体等と開催し、各地域でのインクルーシブな学びを実現する枠組みをつくるためのカリキュラム開発、枠組みや開催プロセスの提示
- ・重度障害者向けの学びを展開するためのネットワーク化、カリキュラムや方式の提示、拡充に向けての環境整備

## 事業実施体制・連携先

連携委員会構成：大学教員（浦和大学）、NPO法人代表、元特別支援学校教員、社会人学習企業役員、翻訳家、研究者兼当事者家族（東京大学）、当事者（みんなの大学校学生）、埼玉県生涯学習担当職員  
 コーディネーター：みんなの大学校学長、受託団体役員

## 学習プログラムの内容

- 障害者と市民が学び合うオープンキャンパスの実施**
- 第1回 五輪を知ろう（埼玉県和光市）和光市おもてなし隊と共催
  - 第2回 ソーシャルカレッジ（長野県松本市）ぷろじえくとギフト実行委員会と共催/学びと体操とサインシンガーで交流
  - 第3回 チャレンジランキング（さいたま市）浦和大学と共催/10種目のゲームで大学（浦和大学・新潟青陵大学）と要支援者が競争
  - 第4回 学び合い（山梨県笛吹市）福祉事業型専攻科ユニバやまなしと共催/講義とクイズ、ヨガと歌でハイブリット交流
- 重度障害者への訪問学習と第一回の全国フォーラムの開催**  
 東京都及び埼玉県の重度障害者4名への学習支援・遠隔授業



五輪の輪投げに挑戦・和光市/サインシンガー・松本市/訪問支援・川越市

## 研究の成果と課題

- ・地域における「市民と障がい者」の学びあいの場（集合型/ハイブリット型）を、それぞれの地域の団体・大学と協働し開催、**各地域の活動を促進**
- ・重度障害者向けの連続講義で**プログラムを拡充**  
完全訪問型、遠隔併用等、多様化で対応
- ・第1回医療的ケア児者の生涯学習を推進するフォーラム 全国の取組を集積し情報交換  
**取組みをネットワーク化、ガイドブックを配布**⇒  
、全国に**協力呼びかけ**、全11団体の取組を紹介



「医療的ケアが必要な重度障害者の生涯学習」理解推進パンフレット  
～いつでも、どこでも、だれにでも、学び喜び～

### 今後の課題

**各地域の自治体・市民グループに市民と障がい者（重度含む）が学びあう企画・運営・実施のノウハウ、コンテンツを提供し展開定着**

## その他研究の詳細など

取組は「みんなの大学校」のホームページに一部掲載  
<https://minnano-college-of-liberalarts.net/>

